

I. 全般

昨年 4 月、医療、介護、福祉の分野におけるトリプル改定があり、医療分野では、病床機能分化や病床数の見直しが急速に進められています。また、静岡県内の各市町においては、2025 年に向け地域包括ケアシステムが急ピッチで構築されつつあります。時代は「地域住民が住み慣れた地域で、その人らしい生活を継続もしくは再獲得するための支援ができる専門職」を目指しています。これからは、医療、介護、福祉の枠に捉われない多職種連携が求められています。そのためにも、当士会では、これまで日本が経験したことのない超高齢化社会の迎えるに当り、社会のニーズに応えるべく、静岡県内の作業療法士が「地域住民の方々の健康に寄与し、生活を支える」といった役割を十分果たしていけるよう、事業を展開していきたいと考えています。そのため、これまでの事業運営と社会構造を勘案して、県士会の組織運営における部局編成を行いましいた。具体的には、従来の事業部と地域活動推進部を併合し、二つの部局が行っていた事業を一元化することとしました。新たな部局の名称は地域事業部とし、県内各地における作業療法啓発事業の推進や市町との連携が、これまで以上に迅速かつ円滑に行けるようにしたいと思えます。また、学術部においては、学会への参画と既存の県士会 SIG と WG を統合した分野別の班（仮称）と位置づけ活動を計画しました。研修会は、精神障害、発達障害、高次脳障害、認知症、福祉用具の 5 分野として、明確なテーマを会員へ提示できるようにしていきたいと考えています。更に、県士会の将来構想についての検討を行うための WG を設置し、5 年後 10 年後を見据えた組織作りを計画的、戦略的そして積極的に行っていきたいと考えています。

以上の状況を踏まえ当士会では、令和元年度の重点項目を、①地域包括ケアシステム構築に向けた地域活動の推進と人材育成、②認知症に対する作業療法士の関わりの推進、③特別支援教育への対応、④精神障害分野への対応、⑤MTDLP の推進、⑥子育て世代の会員のサポート、⑦事務局機能の強化としました。

また、静岡県理学療法士会、静岡県言語聴覚士会との協働により、①県民へのリハビリテーション啓発事業、②地域リハビリテーション活動支援事業に関する人材育成と適正な人材の推薦、③訪問リハビリテーションに関わる人材育成、④大規模災害時のリハビリテーション支援事業を推進していきます。これらの活動により、静岡県における医療・介護・福祉のサービスの向上に努めていくと共に、三団体協議会会員の資質向上と会員相互の交流を促していきたいと考えています。

以下、令和元年度重点項目を基に、各部局で事業計画を作成しました。どうかこの 1 年、これらの事業が滞りなくスムーズに運営できるよう、会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

平成 31 年・令和元年度 各部事業計画

【渉外部】

1. 日本作業療法士協会 47 都道府県委員会への出席
2. 日本作業療法士協会制度対策部との連携
3. 三団体協議会役員会への出席
4. 静岡リハビリテーション懇話会役員会への出席
5. 各種関連団体の学会・公開講座等への後援，記念式典への出席
6. 県内養成校の入学式，卒業式への出席
7. 静岡県や行政機関との会議・検討会への出席
8. 自治体事業等への委員派遣
9. 自治体，関連団体への講師派遣
10. その他，渉外交流活動

【学術部】

1. 学術部研修会
今年度の活動を学会への参画，及び既存の県士会 SIG と WG を統合した班（仮称）と位置づけ活動を計画。
 - 1) 高次脳機能障害班（仮称）
年間 3 回の研修会を計画中。詳細については決まり次第 HP 等で周知予定。
 - 2) 精神障害班（仮称）
年間 3 回の研修会を計画中。詳細については決まり次第 HP 等で周知予定。
 - 3) 発達障害班（仮称）
年間 3 回の研修会を計画中。詳細については決まり次第 HP 等で周知予定。
 - 4) 認知症班（仮称）
年間 3 回の研修会を計画中。詳細については決まり次第 HP 等で周知予定。
 - 5) 福祉用具班（仮称）
年間 3 回の研修会を計画中。詳細については決まり次第 HP 等で周知予定。
2. 第 19 回東海北陸作業療法学会（第 32 回静岡県作業療法学会）
開催日：令和元年 11 月 16 日（土）・17 日（日）
会 場：アクティティ浜松
テーマ：「地域との融合ー社会のニーズに応えるためにー」
学会長：秋山 恭延 氏（JA 静岡厚生連遠州病院）
3. 学術部各地区会議（各地区で年 2 回開催）
4. 学術部責任者会議（1 回）

【教育部】

1. 現職者研修

1) 第1回現職者共通研修（新人オリエンテーション）

開催日：平成31年4月21日（日）

会場：グランシップ

定員：150名

生涯教育制度の概要について

講師：田中 保之 氏（ラシユレ新清水）

テーマ①：「作業療法生涯教育概論」

講師：秋山 恭延 氏（JA静岡厚生連遠州病院）

テーマ②：「作業療法における協業・後輩育成」

講師：渡邊 信介 氏（介護老人保健施設 鶴舞乃城）

テーマ③：「実践のための作業療法研究」

講師：村岡 健史 氏（常葉大学）

2) 現職者選択研修（精神障害領域）

開催日：令和元年8月25日（日）

会場：プラサ ヴェルデ（沼津市）（予定）

講師：未定

テーマ①：精神障害作業療法の基礎知識

テーマ②：精神障害作業療法の展開方法

テーマ③：精神障害作業療法の実践

テーマ④：精神障害作業療法関連のトピックス

3) 第2回現職者共通研修

開催日：令和元年10月20日（日）

会場：未定

定員：160人

テーマ①：「作業療法の可能性」 講師：未定

テーマ②：「保健・医療・福祉と地域支援」 講師：未定

テーマ③：「職業倫理」 講師：未定

テーマ④：「日本と世界の作業療法の動向」 講師：未定

2. 事例報告会

1) 東部地区

①開催日：令和元年7月13日（土）

会場：沼津市立図書館

内容：「事例報告と事例研究」「事例検討」「事例報告」

講師：金子 智治 氏（JA静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院）

- ②開催日：令和元年12月予定
会 場：沼津市立図書館または三島商工会議所
内 容：「事例検討」「事例報告」

2) 中部地区

- ①開催日：令和元年7月7日(日)
会 場：静岡労政会館
内 容：「事例報告と事例研究」「事例検討」「事例報告」
講 師：田中 保之氏(ラッシュレ新清水)
その他：MTDLP事例検討会との合同事例報告会を開催予定

- ②開催日：令和2年2月1日(土)
会 場：おおとみデイサービス
内 容：「事例検討」「事例報告」

3) 西部地区

- ①開催日：令和元年5月15日(水)
会 場：静岡医療科学専門学校
内 容：「事例報告と事例研究」
講 師：鹿田 将隆氏(常葉大学)

- ②開催日：令和元年7月24日(水)
会 場：未定
内 容：「事例検討」「事例報告」

- ③開催日：令和元年10月23日(水)
会 場：未定
内 容：「事例検討」「事例報告」

3. MTDLP 研修会

1) MTDLP 基礎研修(現職者選択研修<必修>)

内 容：MTDLP 概論，演習，日本作業療法士協会事例報告登録システムへの申請方法などの学習

- ①開催日：令和元年6月
会 場：未定
講 師：尾崎 勝彦氏(JA 遠州夢咲)

2) MTDLP 実践者研修(MTDLP 事例報告会，MTDLP 書き方講習会)

内 容：一事例45分間の事例検討を通して，MTDLP を実践・推進できる指導者育成をサポート

- ①開催日：令和元年7月7日(日)
会 場：静岡労政会館
講 師：尾崎 勝彦氏(JA 遠州夢咲)
以降は事例報告発表者が3名集まった際に開催

4. 静岡リハビリテーション懇話会

第 61 回（静岡リハビリテーション医学会との合同開催）

開催日：令和元年 9 月 28 日（土）

会 場：プラサ ヴェルデ

5. 教育部会

1) 第 1 回地区代表者及び地区会計担当者会議

開催日：令和元年 6 月頃

会 場：静岡県作業療法士会 事務局

内 容：事業計画の確認

2) 第 2 回地区代表者及び地区会計担当者会議

開催日：令和元年 11 月頃

会 場：静岡県作業療法士会 事務局

内 容：各地区の活動報告・会計報告

3) 教育部会

開催日：令和 2 年 2 月頃

会 場：静岡県作業療法士会 事務局

内 容：令和元年度事業報告、令和 2 年度事業計画、研修会受付システムのデモ

6. 日本作業療法士協会 生涯教育制度推進委員会・MTDLP 推進委員会への出席

7. 生涯教育手帳基礎研修ポイントの押印手続き及び会員からの問い合わせ等への対応

8. 日本作業療法士協会「生涯教育受講登録システム」の試験運用

【広報部】

1. 広報活動

1) 広報誌（OT しずおか）No. 133～No. 136 号の発送・発行

2) 一般向け広報誌の発刊（年 1 回，Vol. 4）

広報誌設置場所の拡大（各施設へ配布）

3) 「OT 生き生きカルタ」の周知・宣伝活動

事業部と連携した活用

一般市民、会員に向けた貸し出し事業の促進

2. ホームページの管理・運営

1) ホームページセキュリティの強化，マニュアル作成

保守管理機能の一部を業者委託

2) 一般・会員向けホームページのシステム変更

投稿者の整理，メール配信の終了，RSS リーダー使用の促進

3. 広報部会の開催

1) 年 2 回の会議の開催

2) WEB 会議の開催

【福利部】

1. 第8回静岡OTリーダー育成研修会開催
開催日：令和元年9月予定
会場：未定
内容：未定
定員：30名予定
2. 第19回東海北陸作業療法学会（第32回静岡県作業療法学会）レセプション・各地区新人歓迎会の支援
3. 子育て世代の会員への支援内容の検討・企画
4. タウンミーティングの開催
5. 福利部会の開催

【制度対策部】

1. 日本作業療法士協会制度対策部との連携（情報収集、問い合わせへの対応）
2. 医療保険・介護保険・障害福祉関連情報発信（ホームページ）
3. 診療報酬・介護報酬・障害福祉改定関連情報発信（連絡網、ホームページ）
4. 会員からの問い合わせ（保険請求、施設基準等）への対応
5. 地域包括ケアシステム構築に向けた各検討への対応

【調査部】

1. 第19回東海北陸作業療法学会（第32回静岡県作業療法学会）学会参加者アンケート実施
2. 生活行為工夫情報モデル事業運営
3. 現況調査

【地域事業部】

1. 高校生施設見学
開催日：令和元年7月29日（月）～8月3日（土）
会場：県内各施設にて実施
内容：参加施設を募り実施
2. 一般市民作業療法見学
開催日：随時
会場：県内協力施設
内容：ホームページ上で参加者を募集・見学の実施
3. チャレンジ事業
内容：市民活動支援を通じて、作業療法の啓発及び普及を行う

4. 作業療法士出前授業

開催日：随時（複数回）

会 場：県内の小・中・高等学校

内 容：作業療法の紹介

静岡女子高校 10 月，清流館高校 2 月（実施予定）

5. 作業療法啓発事業

1) 浜名フラワーフェスタ 2019

開催日：平成 31 年 4 月 13 日（土）

会 場：はままつフラワーパーク

内 容：さをり織り，作業療法の紹介

2) 福祉イベント参加（中部地区）

詳細未定

3) 沼津福祉祭り

開催日：令和元年 10 月

詳細未定

6. 作業療法体験

開催日：未定

会 場：サントムーン柿田川

内 容：作業療法士の紹介

7. スポーツ振興事業

内 容：障害者スポーツ等の支援

8. 静岡県リハビリテーション専門職団体協議会地域包括ケアシステム推進委員会の事業支援

【東海北陸作業療法連絡会】

1. 東海北陸リーダー養成研修会参加者の推薦（石川県開催予定）

【法人管理委員会】

1. 情報収集活動の継続

2. 法人としての団体の管理と体制作り

3. 他団体との法人管理に関する情報交換及び情報提供

4. 細則の作成及び修正

5. 定期提出書類の作成及び提出

6. セミナー及び相談会への参加

【災害対策委員会】

1. 第8回静岡災害リハビリテーション研修会の開催
2. 静岡災害リハ実務者研修会の開催
3. 静岡 JRAT・三団体協議会災害対策合同委員会への出席
4. 災害時緊急連絡システムの構築及び災害訓練
5. JIMTEF 研修会への委員参加
6. 災害時マニュアル作成
7. 他団体との連携

【訪問リハビリテーション連絡委員会】

1. 第10回訪問リハビリテーション地域リーダー会議・訪問リハビリテーションフォーラムへの出席
開催日：令和元年4月27日（土）・28日（日）
会 場：AP 西新宿，あいおいニッセイ同和損保新宿ビル貸ホール
2. 訪問リハビリテーション人材育成研修会（東部・中部・西部）の開催
開催日：令和元年9月・10月・11月（各会場毎1回）予定
会 場：未定
3. 訪問リハビリテーションシンポジウムの開催
開催日：令和2年1月予定
会 場：未定

【表彰委員会】

1. 平成31年・令和元年度県士会表彰の実施
令和元年6月15日（土）平成31年度定時社員総会レセプションにて対象者を表彰
2. 日本作業療法士協会・各団体からの表彰対象者の選考及び推薦
3. 県内養成校優秀学生の表彰（4校各1名）

【事務局・財務部】

1. 総会の運営
 - 1) 総会議案集の作成・発送
 - 2) 総会の開催
2. 会員管理業務
 - 1) 会費請求・会員管理システム運営・会員証明シールの発行
 - 2) 会費督促状の発送
 - 3) 地区連絡網の管理
3. 県士会窓口業務
 - 1) 対外的な窓口・公文書への対応
 - 2) 会員からの問い合わせ対応等
4. 事務局の維持管理
 - 1) 事務所及び備品の管理運営
 - 2) 県士会の維持管理
5. 理事会などの運営
6. 会費・運営費の管理
 - 1) 各部の出納帳の確認と会計ソフト入力
7. 財務諸表の作成
8. 会計担当者会議の開催